

第14回島崎藤村記念文芸祭入賞作品

文化振興課 (☎内線4319)

1200点を超える応募作品の中から、下記の作品が入賞しました。たくさんのご応募ありがとうございました。各部門の佳作を含めた作品の数々は、「第14回島崎藤村記念文芸祭-入賞・入選作品集-」に収められています。

(文化振興課で販売・1冊500円)

※佳作の入選作品は市ホームページでご紹介します。



俳壇・歌壇

かやの木

俳句・短歌のルビは、文化振興課で付しています。

応募作品数

- 【現代詩部門】 一般の部：88編、小中学生の部：36編
- 【短歌部門】 一般の部：216首、小中学生の部：275首
- 【俳句部門】 一般の部：167句、小中学生の部：340句
- 【エッセイ部門】 一般の部：69作品
- 【創作部門】 一般の部：61作品

俳句部門 古田 紀一 選

- 【一般の部】
- 特選 大男頬ゆるませる栗洋かん 鈴木 知子(中津川市)
- 一席 老犬と老夫の会話山笑ふ 小木曾久子(中津川市)
- 二席 石路の葉に瞑想深し雨蛙 井澤 歌子(中津川市)
- 三席 白ぼたん花芯にいつも鬼の貌 穂苺 真泉(長野県)
- 【小中学生の部】
- 特選 父注ぐ黄金比率の生ビール 原 康貴(付知中)
- 一席 あまがえるきゆうにでてきたふるそうじ 曾我 瀧音(神坂小)
- 二席 いな光両耳ふさぎだんごむし 相場 純(西小)
- 三席 和太鼓の雷のごと鳴り響く 西尾 秀斗(付知中)

短歌部門 大塚 寅彦 選

- 【一般の部】
- 特選 寂けさに呼び戻されて秋の森霧深まりし小道を歩く
- 一席 雨のにおい風は運びてひっそりと春深めゆく野の端道の辺
- 二席 眠りある嬰兒のそばに寝ころびて青葉のそよぎ深々とときく
- 三席 君と見る雪映えの月息白くはつこいのまま湯宿時経て
- 【小中学生の部】
- 特選 熱帯夜眠れないから乗りに行く銀河鉄道本を開いて
- 一席 縁側で父注いで飲む生ビール飲んでみたいなあ心で呟く
- 二席 見上げれば七色の虹と青い空涙こぼさず前へと進む
- 三席 テスト期間勉強しなきゃとあせりだす一日前にはなぞの余裕感

創作部門

大島 一洋 選

- 【一般の部】
- 一席 もらった種 永崎みさと(京都市)
- 二席 豪雨の電車のなかで 西尾 嘉浩(中津川市)
- 三席 枇杷の実 小森 一樹(中津川市)

エッセイ部門

吉村 登 選

- 【一般の部】
- 特選 ねんねしな 中原 賢治(岐阜市)
- 一席 世代を超えて伝わる愛情 山口和花菜(中津川市)
- 二席 障害の向こう側 一柳 博之(羽島市)
- 三席 競馬場の畑の話 山村 弘子(中津川市)

現代詩部門

頼 圭二郎 選

- 【一般の部】
- 特選 ぼたん雪 内村 佳保(東京都)
- 一席 三角帽子 興村 俊郎(大阪府)
- 二席 春風 戸田 和樹(京都府)
- 三席 ズルいぞ 子ども 竹之内 稔(兵庫県)
- 【小中学生の部】
- 特選 夏の夜空 熊谷 遥斗(付知中)
- 一席 向日葵 武田 野乃(付知中)
- 二席 家 高橋 欧丞(神坂中)
- 三席 流しそうめん 西尾 萌花(神坂中)

- 坂野 真理(愛知県)
- 松井 正子(中津川市)
- 安藤 金則(関市)
- 暁夏(北海道)
- 長谷川侑紀(付知中)
- 原 康貴(付知中)
- 田口 菜々(付知中)
- 伊藤 濤亜(坂本中)